

第61号

発行

平成29年  
7月  
発行

# 足尾 砂防通信

国土交通省  
関東地方整備局  
渡良瀬川河川事務所  
足尾砂防出張所

## 今年は、カスリーン台風から70年目です

平成29年は、カスリーン台風から70年目の節目の年です。

昭和22年（1947年）9月に発生したカスリーン台風は、関東地方などに大災害をもたらしました。関東地方全体で1,100の方が亡くなり、その内の約2/3に当たる709人もの方が渡良瀬川流域で亡くなりました。

カスリーン台風から70年目を迎え、災害の恐ろしさを再認識し、自然災害から命を守るための知識を学ぶため、学識者をお招きし「防災講演会」を開催致します。

天災は忘れた頃にやってくる、という言葉もありますので、この機会に防災講演会に足を運んではいかがでしょうか。

### ■開催日時：

平成29年7月14日（金）  
13：30～16：35

### ■会場：

桐生市市民文化会館（小ホール）  
※参加費無料

### ■主催：

渡良瀬川流域 大規模土砂災害  
対策連絡会  
（渡良瀬川河川事務所、群馬県、  
栃木県、日光市、みどり市、  
桐生市）



## カスリーン台風から 70年を迎えて 防災講演会

桐生市旧黒保根町（奥木温泉）  
土砂災害による被災の様子

現在の様子

桐生市両毛線鉄橋の  
崩壊の様子（桐生川）

現在の様子

平成29年はカスリーン台風から70年目の節目の年です。  
災害の恐ろしさを再認識し、自然災害から命を守るために  
最低限知っておきたい自助・共助を学びます。

◆開催日 平成29年7月14日（金）  
◆会場 桐生市市民文化会館（小ホール）  
参加費無料

【問い合わせ】  
国土交通省関東地方整備局 渡良瀬川河川事務所  
副所長：田中秀夫 砂防調査課長：富山昌延  
TEL 0284-73-5551（代表）、FAX 0284-73-8504

2017年は、  
カスリーン台風から70年

「防災講演会」お問い合わせ先

渡良瀬川河川事務所 TEL0284-73-5551（代表）、FAX0284-73-8504

担当者：副所長 田中、砂防調査課長 富山

## 土砂災害防止月間（6月） 実施報告

国土交通省と都道府県では、梅雨や台風の時期を迎えるにあたり、毎年6月を「土砂災害防止月間」として定め、様々な取組を実施しています。

6月7日に足尾で体験植樹をされた板橋区立板橋第七小学校の児童に、土砂災害防止月間の横断幕を持って頂き、撮影をしました。



## 河川愛護月間（7月1日～31日）

国土交通省では、昭和49年から毎年7月を「河川愛護月間」と定め、河川愛護運動を実施しています。

この運動は、身近な自然空間である河川に対して、地域住民、市民団体と関係行政機関等が協力しあって、流域全体の良好な河川環境の保全・再生への取り組みを積極的に推進するとともに、国民のみなさんに河川愛護の意識を高めてもらうことを目的としているものです。



### 川の防災情報

リアルタイムの雨量と水位を知りたい時は▼にアクセス

<http://i.river.go.jp/>



提供 国土交通省河川局

### 【足尾砂防出張所管内における現在施工中の工事】

※H29.6.15時点の情報です。

No.	工事名	施工場所	工期	施工業者
1	H28松木山腹工外工事	松木他	H29.3.23 ~ H30.3.9	(株)浜屋組

《 工事関係車両の通行等により、ご迷惑をおかけしますがご協力お願い致します。 》

発行：国土交通省 渡良瀬川河川事務所 足尾砂防出張所  
〒321-1513 栃木県日光市足尾町向原5-17  
TEL 0288-93-2151 fax 0288-93-4087  
渡良瀬川河川事務所ホームページ  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/>